

セブン-イレブン・ジャパン様より食料品等を寄贈いただきました

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン様は、生活困窮や子どもたちに対する社会貢献活動や食品ロス削減の取り組みの一環として、長崎県、長崎県社会福祉協議会と協定を結び、閉店店舗等の商品を寄贈する事業を実施されています。

本会では、生活に困窮している世帯等や子ども食堂を実施する団体の支援のために活用させていただいております。



寄贈品 (一部)

年に一度の大集結

元気カフェ・ぶらっと、佐々町老人クラブ連合会、民生委員児童委員、子育てひろばぷくぷくクラブ、フリースペースなすな、福祉協力員、住民福祉課、多世代包括支援センター、社会福祉協議会が協力し、佐々町福祉センターの大掃除を行いました。

お互いつながりのある団体同士ではありますが、同じ目的で集結するのは年に一回。普段行き届かないところまでピカピカになりました。

掃除の後には、みどり会特製のぜんざいをいただきながら、交流を深めました。



隅々まで丁寧に



センター周辺のごみ拾い



ぜんざいに舌鼓

Vol.4 9



さざ

社協だより

令和5年1月10日発行
佐々町社会福祉協議会

佐々町市場免 23 番地 1

電話 0956-63-5900

FAX 0956-63-5100

<http://www.sazafukushi.jp/>

明けましておめでとございます。皆様、お健やかに希望に輝く新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。社会福祉協議会の事業に対しご指導と格別のご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響は第8波の到来で出口が見えない状態が続き生活課題は更に深刻化しています。予防の三原則やワクチン接種を推進し「出来るだけ日常に近い形での活動」に戻れることを願っています。

社協では、様々な制限がある中で生活困窮者に対する各種の相談事業、併せてその世帯の子どもに対する学習・生活支援に力を入れ、「誰もが安全・安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目標に活動を続けて参ります。より一層のご支援と皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

佐々町社会福祉協議会

会長 大浦春光



福祉体験教室

11月12日(土)やまびこ学苑佐々校の皆さんからお誘いいただき、福祉体験教室を開催しました。

高齢者疑似体験セットを使って、動きづらさを体感。その後、車いす介助を体験しました。

ハロウィンの時には、仮装をしてデイサービスをご利用の皆さんとの交流の機会を作っていただきました。元気いっぱいのお客さんと楽しいひと時を過ごすことができた、デイサービスご利用の皆さんはとても喜んでおられました。



高齢者疑似体験



車いす体験



ハロウィン訪問

ご協力
ありがとうございました



赤い羽根共同募金

実績額:2,153,204円

令和4年12月31日現在

歳末たすけあい

実績額:337,850円

令和4年12月31日現在

ひとりじゃないよ!抱え込まないで!

仕事の問題 家庭の問題 お金の問題



ひきこもり

こどもの学習支援



「悩みごと」「心配ごと」
ひとりで悩まず
ご相談ください!

～お一人おひとりの状況にあった相談に応じます～

長崎県の事業です。安心してご相談ください!

相談無料 ☎0956-63-5900

秘密厳守 (受付時間)月曜日～金曜日8:30～17:15 ※祝日、12月29日～1月3日を除く

社会福祉法人 佐々町社会福祉協議会(自立相談支援事業)
〒857-0312 長崎県北松浦郡佐々町市場免 23-1 (佐々町福祉センター内)

佐々南子ども食堂



わいわい

佐々南町内会は、昨年10月から毎月第二日曜日に 子ども食堂 わいわい を開催しています。

コロナ禍で開催できない時期を経て、10月からは定期開催ができるようになりました。

ご飯の提供を通じて、みんなの関わりの場となる事を目指して活動されています。



佐々南町内会集会所

みんなでワイワイ!
あったかご飯で!
おなかいっぱい。

